

## 子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査（就学前児童）（案） ご協力をお願い

皆様には日頃より市政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

本市では、「藤岡市子ども未来プラン」に基づき、子育て支援のための施策を推進しておりますが、平成27年度からは、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度の下で、教育・保育、子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとなりました。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育、子育て支援の「量の見込み」を市が算出するため、市民の皆様の教育・保育、子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

この調査は、平成25年10月1日現在、住民基本台帳に掲載されている就学前のお子さんを対象に無作為抽出させていただき、ご協力をお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、市や国・県の子育て支援施策の検討にのみ利用させていただくものであり、回答者個人が特定されたり個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年10月

藤岡市長 新井利明

### 【ご記入にあたってのお願い】

1. 特にことわりのある場合以外は、封筒の宛名のお子さんについてご記入ください。
2. アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
3. ご回答は、選択肢に〇をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので、注意書きに従ってください。1つだけ回答する箇所を複数回答されますと、無回答扱いになりますのでご注意ください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
5. 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：18時）でご記入ください。
6. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は、次の設問にお進みください。
7. ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて、11月5日（火）までに、郵便ポストにご投函してください。（切手不要、無記名）

ご回答いただく上でご不明な点や調査に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

藤岡市 健康福祉部 子ども課 電話：0274-22-1211

## 回答するに当たってお読みください

あなたがお住まいの市町村では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとされています（平成27年度から実施予定）。

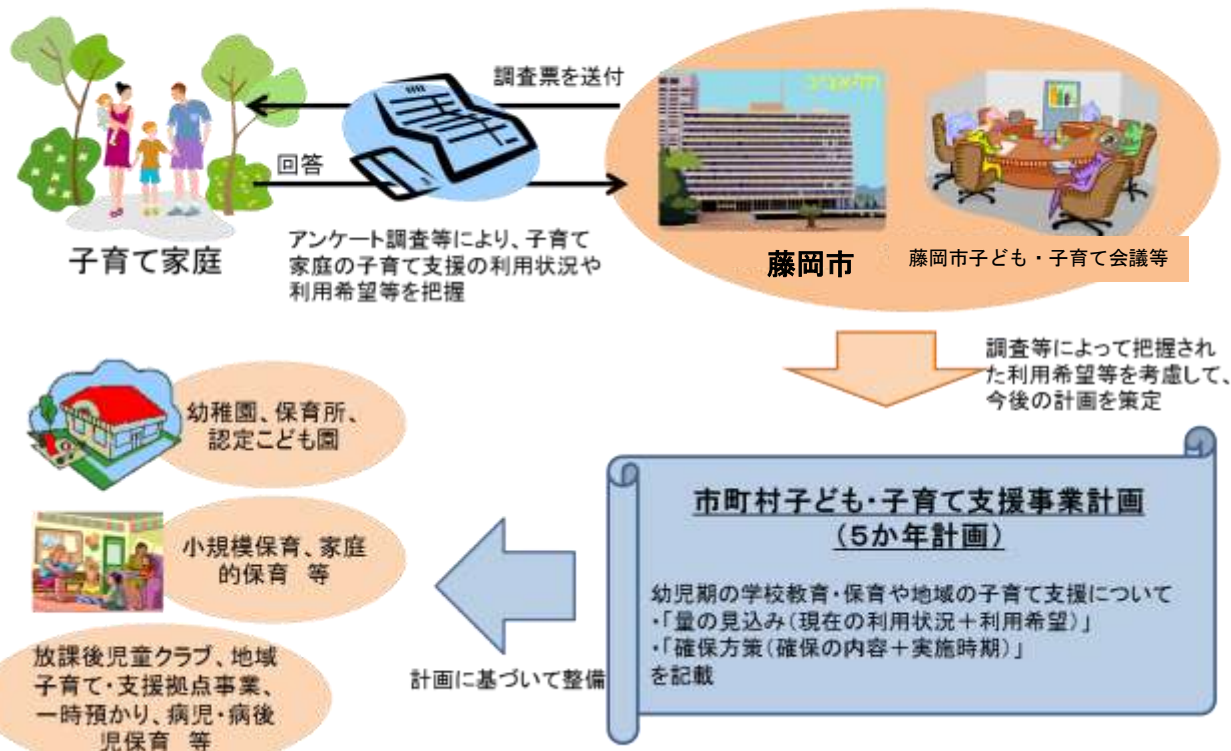
本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市町村が算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいても構いません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。  
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



#### (用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・ **幼稚園**：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・ **保育所**：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・ **認定こども園**：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・ **子育て**：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ **教育**：問14までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- |         |          |          |         |
|---------|----------|----------|---------|
| 1. 藤岡地区 | 3. 小野地区  | 5. 美九里地区 | 7. 日野地区 |
| 2. 神流地区 | 4. 美土里地区 | 6. 平井地区  | 8. 鬼石地区 |

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

平成   年   月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数  人 末子の生年月月 平成   年   月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |       |       |            |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 ( ) |
|-------|-------|------------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |          |         |         |          |            |
|----------|---------|---------|----------|------------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他 ( ) |
|----------|---------|---------|----------|------------|



問 10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある	⇒ 問 10-1 へ	2. いない／ない	⇒ 問 11 へ
----------	------------	-----------	----------

問 10-1 問 10 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族	7. 幼稚園教諭
2. 友人や知人	8. 民生委員・児童委員
3. 近所の人	9. かかりつけの医師
4. 子育て支援施設（地域子育て支援拠点、児童館等）・NPO	10. 自治体の子育て関連担当窓
5. 保健所・保健センター	11. その他【例】ベビーシッター
6. 保育士	

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

**宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。**

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	} ⇒ 問 12(1)-1 へ
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	} ⇒ 問 12(2) へ
6. これまで就労したことがない	

(1)-1 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

1 週当たり	□	日	1 日当たり	□	□	時間
--------	---	---	--------	---	---	----

(1) -2 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

家を出る時刻 <input style="width: 30px; height: 25px; border: 1px solid black;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 25px; border: 1px solid black;" type="text"/> 時	帰宅時刻 <input style="width: 30px; height: 25px; border: 1px solid black;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 25px; border: 1px solid black;" type="text"/> 時
--	--

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、 育休・介護休業中ではない	}	⇒ 問12(2)-1へ
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、 育休・介護休業中である		
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、 育休・介護休業中ではない		
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、 育休・介護休業中である		
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	}	⇒ 問14へ
6. これまで就労したことがない		

(2) -1 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

1週当たり <input style="width: 30px; height: 25px; border: 1px solid black;" type="text"/> 日	1日当たり <input style="width: 30px; height: 25px; border: 1px solid black;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 25px; border: 1px solid black;" type="text"/> 時間
--	--

(2) -2 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

家を出る時刻 <input style="width: 30px; height: 25px; border: 1px solid black;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 25px; border: 1px solid black;" type="text"/> 時	帰宅時刻 <input style="width: 30px; height: 25px; border: 1px solid black;" type="text"/> <input style="width: 30px; height: 25px; border: 1px solid black;" type="text"/> 時
--	--

問 13 問 12 の (1) または (2) で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 14 へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つ に○をつけてください。

(1)母親

1. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) をやめて子育てや家事に専念したい

(2)父親

1. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) をやめて子育てや家事に専念したい

問 14 問 12 の (1) または (2) で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 15 へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つ に○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください (数字は一枠に一字)。

(1)母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが   歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい  
→希望する就労形態 

{	ア. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)
	イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)
	→1 週当たり <input type="text"/> 日      1 日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間

(2)父親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
2. 1 年より先、一番下の子どもが   歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい  
→希望する就労形態 

{	ア. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)
	イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外)
	→1 週当たり <input type="text"/> 日      1 日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間



**宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。**

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 15-1 に示した事業が含まれます。

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1つに〇 をつけてください。

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 利用している ⇒ 問 15-1 へ | 2. 利用していない ⇒ 問 15-5 へ |
|----------------------|-----------------------|

問 15-1 問 15-1～問 15-4 は、問 15 で「1. 利用している」に〇をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的」に利用している事業をお答えください。当てはまる番号 すべてに〇 をつけてください。

- |  |  |
|--|--|
| 1. 幼稚園<br>(通常の就園時間の利用)                         | 7. 自治体の認証・認定保育施設<br>(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設) |
| 2. 幼稚園の預かり保育<br>(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) | 8. その他の認可外の保育施設                                |
| 3. 認可保育所<br>(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)  | 9. 居宅訪問型保育<br>(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)   |
| 4. 認定こども園<br>(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)              | 10. ファミリー・サポート・センター<br>(地域住民が子どもを預かる事業)        |
| 5. 家庭的保育<br>(保育者の家庭等で子どもを保育する事業)               | 11. その他 ( )                                    |
| 6. 事業所内保育施設<br>(企業が主に従業員用に運営する施設)              |  |

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週当たり何日、1 日当たり何時間 (何時から何時まで) かを、口内に具体的な数字でご記入ください (数字は一桁に一字)。時間は、必ず (例) 0 9 時～1 8 時のように 2 4 時間制でご記入ください。

(1) 現在

1 週当たり	<input type="text"/>	日	1 日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間 (	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時～	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時)
--------	----------------------	---	--------	----------------------	----------------------	------	----------------------	----------------------	----	----------------------	----------------------	----

(2) 希望

1 週当たり	<input type="text"/>	日	1 日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間 (	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時～	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時)
--------	----------------------	---	--------	----------------------	----------------------	------	----------------------	----------------------	----	----------------------	----------------------	----

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |         |          |          |
|---------|----------|----------|
| 1. 藤岡地区 | 4. 美土里地区 | 7. 日野地区  |
| 2. 神流地区 | 5. 美九里地区 | 8. 鬼石地区  |
| 3. 小野地区 | 6. 平井地区  | 9. 他の市町村 |

問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1. 子どもの教育や発達のため                    |
| 2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している       |
| 3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である |
| 4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している |
| 5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある       |
| 6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である          |
| 7. その他（ )                          |

問 15-5 問 15 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてもすべて当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. （子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない |
| 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている                               |
| 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている                              |
| 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない                           |
| 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない                         |
| 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない                       |
| 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない                     |
| 8. 子どもがまだ小さいため（ 歳くらいになったら利用しようと考えている）              |
| 9. その他（ )  |

問 16 **すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。**

- |  |  |
|--|--|
| 1. 幼稚園<br>(通常の就園時間の利用)                                   | 7. 事業所内保育施設<br>(企業が主に従業員用に運営する施設)              |
| 2. 幼稚園の預かり保育<br>(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)           | 8. 自治体の認証・認定保育施設<br>(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設) |
| 3. 認可保育所<br>(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)    | 9. その他の認可外の保育施設                                |
| 4. 認定こども園<br>(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)                        | 10. 居宅訪問型保育<br>(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)  |
| 5. 小規模な保育施設<br>(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの) | 11. ファミリー・サポート・センター<br>(地域住民が子どもを預かる事業)        |
| 6. 家庭的保育<br>(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)                    | 12. その他<br>( )                                 |

問 16-1 **教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。**

- |         |          |          |
|---------|----------|----------|
| 1. 藤岡地区 | 4. 美土里地区 | 7. 日野地区  |
| 2. 神流地区 | 5. 美九里地区 | 8. 鬼石地区  |
| 3. 小野地区 | 6. 平井地区  | 9. 他の市町村 |

**宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。**

問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）  
 1 週当たり  回 または 1 ヶ月当たり  回 程度

2. その他当該自治体で実施している類似の事業（具体名：）  
 1 週当たり  回 または 1 ヶ月当たり  回 程度

3. 利用していない

問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号 1 つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい  
 1 週当たり  回 または 1 ヶ月当たり  回 程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい  
 1 週当たり 更に  回 または 1 ヶ月当たり 更に  回 程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑦の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。（記載項目要確認）

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①母親(父親)学級、両親学級、育児学級	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
②保健センターの情報・相談事業	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
③家庭教育に関する学級・講座	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
④教育相談センター・教育相談室	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
⑥認定こども園（保育施設と幼稚園が一体化した施設）の子育て相談	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
⑦地域子育て支援拠点 （身近な地域における相談や親同士の交流の場：子育て支援センター等）	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
⑧ファミリー・サポート・センター	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>
⑨藤岡市が発行する子育て情報誌	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>	はい <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/>

**宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。**

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

**（1）土曜日**

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
---	---------------------------------

**（2）日曜・祝日**

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
---	---------------------------------

問 20-1 問 20 の（1）もしくは（2）で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか？当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	4. 息抜きのため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	5. その他（                      ）
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	

問 21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時（例）のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	---------------------------------

問 21-1 問 21 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか？当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため	4. 息抜きのため
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため	5. その他（                      ）
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	









問 24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一桁一字。）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい		計 □ □ 日
	ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	□ □ 日
	イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	□ □ 日
	ウ. 不定期の就労	□ □ 日
	エ. その他( )	□ □ 日
2. 利用する必要はない ⇒ 問 25 へ		

問 24-1 問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）<br>2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等）<br>3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）<br>4. その他( ) |
|---|

問 25 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りだけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください(数字は一桁一字)。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	□ □ 泊
	イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	□ □ 泊
	ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	□ □ 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	□ □ 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 泊
	カ. その他( )	□ □ 泊
2. なかった		

問 25 で「1. あった ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。  
⇒ア. 以外を選択した方は問 26 へ

問 25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- |          |              |             |
|----------|--------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかという困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|--------------|-------------|

**宛名のお子さんが小学校に入学してからの放課後の過ごし方についてうかがいます。**

問 26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一桁に一字）。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※将来のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 児童館（※注1）	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室（※注2）	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

※注1：児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※注2：「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一枠に一字）。

※将来のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童館（※注1）	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室（※注2）	週	<input type="text"/>	日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	<input type="text"/>	日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

※注1：児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※注2：「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問 28 問 26 または問 27 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一枠に一字）。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

（2）日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一枠に一字）。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

**すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など  
職場の両立支援制度についてうかがいます。**

問 30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する口内に数字をご記入ください。(数字は一枠に一字)。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親 (いずれかに○)	父親 (いずれかに○)
1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない ⇒ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)</div>	1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない ⇒ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)</div>

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
  2. 仕事が忙しかった
  3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
  4. 仕事に戻るのが難しそうだった
  5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
  6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
  7. 保育所(園)などに預けることができた
  8. 配偶者が育児休業制度を利用した
  9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にもてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
  10. 子育てや家事に専念するため退職した
  11. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
  12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
  13. 育児休業を取得できることを知らなかった
  14. 産前産後の休暇 (産前6週間、産後8週間) を取得できることを知らず、退職した
  15. その他 ( )

問 30-1 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 30 で「2.取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 31 へ

問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

- |                    |
|--------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である     |
| 3. 育児休業中に離職した      |

(2) 父親

- |                    |
|--------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である     |
| 3. 育児休業中に離職した      |

問 30-2 で「1.育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1 つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

- |                         |            |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 父親

- |                         |            |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□ 内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

実際の取得期間	□ 歳 □ □ ヶ月	希望	□ 歳 □ □ ヶ月
---------	------------	----	------------

(1) 父親

実際の取得期間	□ 歳 □ □ ヶ月	希望	□ 歳 □ □ ヶ月
---------	------------	----	------------

問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。口内で数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

□	歳	□	□	ヶ月
---	---	---	---	----

(2) 父親

□	歳	□	□	ヶ月
---	---	---	---	----

問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため        | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 2. 配偶者や家族の希望があったため     | 5. その他 ( )              |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった |                         |

②父親

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため        | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 2. 配偶者や家族の希望があったため     | 5. その他 ( )              |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった |                         |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- |                           |                         |
|---------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため       | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため | 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため   |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため        | 6. その他 ( )              |

②父親

- |                           |                         |
|---------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため       | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため | 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため   |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため        | 6. その他 ( )              |

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

(2) 父親

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

問 30-7 で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。

問 30-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる理由をすべてに○をつけてください。

(1) 母親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（）





問 32 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病気や発育・発達に関すること
2. 食事や栄養に関すること
3. 育児の方法がよくわからないこと
4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと
5. 子どもとの時間が十分にとれないこと
6. 話し相手や相談相手がないこと
7. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
8. 子どもの教育に関すること
9. 友達つきあい（いじめ等を含む）に関すること
10. 登園拒否・登校拒否などの問題について
11. 子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと
12. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと
13. 自分の子育てについて、親族・近隣の人、職場などまわりの見目が気になること
14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
15. 子どもを叱りすぎているような気がする
16. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまうこと
17. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからないこと
18. 子育てで周りとは馴染めず、孤立してしまいがちなこと
19. その他（ )
20. 特になし

問 33 市に対して、どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 児童館や子育て支援センターなど、親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会がほしい。
2. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい。
3. 子育てに困った時に相談したり、情報が得られる場所をつくったりしてほしい
4. 保育所を増やしてほしい
5. 幼稚園を増やしてほしい
6. 保育園や幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい
7. 専業主婦（夫）など誰でも気軽に利用できる NPO 等による保育サービスがほしい
8. 安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい
9. 多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮がほしい
10. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい
11. 子育てについて学べる機会を作してほしい
12. その他（ )

